

—関係部署—

心臓血管外科
循環器内科
外科
呼吸器外科
救命診療科
腎臓内科
泌尿器科
整形外科
口腔外科
血液内科
総合内科・感染症内科
産婦人科
脳神経外科
救急科
耳鼻咽喉科

—概要—

当ICU・CCUは、本年度より特定集中治療室管理料3の施設基準を満たしている。2014年度の入室患者総数は516件であり、病床利用率は86.1%、病床稼働率は100.1%、ベッド数(10床)に対する加算率は49.0%であった。

昨年度に引き続き、外科や呼吸器外科・救命診療科などから、積極的に術後急性期患者を受け入れ、計画的・戦略的にベッドコントロールを行い、利用率・稼働率共に増加したが、長期入室患者の増加もあり、平均ICU在室日数は6.2日とやや延長した。

入室状況は緊急入院が46.3%と増加し、緊急転入は15.1%とやや減少増加した。循環器救急患者の積極的な受け入れと、循環器救急診療の停止を回避するための救命ICUとの連携の効果と評価する。循環器救急診療停止時間は93時間／月であり、その66%がICU/CCU、EICU共に満床であるため、20%が心カテ室使用中であるためという理由であった。

入室診療科では心臓血管外科と循環器内科で81.6%を占め、昨年度よりも大幅に増加した。従来の心臓センターICU・CCUとして機能している他、外科・呼吸器外科・救命診療科など他科の入室もあり、ジェネラルICUとしての機能も維持している。

—実績—

